

はあとふる

Info. 6 心理的な安定



本校では「一人一人がより豊かに学習や生活ができるようになる自立活動の授業づくり（令和7年度）」について校内研修を行っています。自立活動の学習指導要領を基に、研修部で研修ツールを作成し、取り組んでいます。今回は「心理的な安定」についての指導例を紹介します。

(1) 情緒の安定に関すること	自立活動編 P. 60
<p>▲他者に自分の気持ちを適切な方法で伝えることが難しい。</p> <p>▲読み書きの練習を繰り返し行っても、期待したほどの成果が得られなかった経験などから、生活全般において自信を失っている。</p>	<p>○自分を落ち着かせることができる場所に移動するなどして、興奮を静める方法を身に付ける指導をする。</p> <p>○絵カードやメモなどを用いて自分の気持ちを伝える手段を身に付けられるように指導をする。</p> <p>○本人の得意なことを生かして課題をやり遂げるように指導する。成功したことを褒めて自信を持たせたり、自分のよさに気付かせたりする。</p>
(2) 状況の理解と変化への対応に関すること	自立活動編 P. 62
<p>▲予定変更に対応できず、不安定になる。</p> <p>▲特定の動作や行動に固執したり、同じ話を繰り返したりするなど、次の活動や場面を切り換えることが難しい。</p>	<p>○スケジュールを伝えたり、事前に体験できる機会を設定したりするなど、状況を理解して適切に対応したり、行動の仕方を身に付けたりするための指導をする。</p> <p>○無理にやめさせるのではなく、本人が納得して次の活動に移ることができるように段階的に指導をする。特定の動作や行動を行ってもよい時間帯や回数をあらかじめ決めたり、自分で予定表を書いて確かめたりして、見通しをもって落ち着いて取り組めるようにする。</p>
(3) 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること	自立活動編 P. 64
<p>▲文章を読んで学習する時間が増えるにつれ、理解が難しくなり、学習に対する意欲を失い、生活全体に対しても消極的になってしまう。</p> <p>▲コミュニケーションが苦手で人とかかわることに消極的になったり、受け身的な態度になったりすることがある。</p>	<p>○振り仮名を振る、拡大コピーをするなどによって自分が読みやすくなることを知ることや、ICT機器を活用し、読み上げや入力をするなどの代替手段を使うことなどによって読み書きがしやすくなることを知るところを学習する。</p> <p>○自分の考えや要求が伝わったり、相手の意図を受け止めたりする双方向のコミュニケーションが成立する成功体験を積み重ね、自ら積極的に人とかかわろうとする意欲を育てるような指導をする。</p>